

いじめ問題に関するシンポジウム

親と教師は「いじめ」にどう向き合うか

なぜいじめがあるのでしょうか。ケータイやネットでのいじめの背景は？
いじめを受けた子どもたちは、どのような思いで対処してきたのでしょうか。
そして、親や教師はいかに向き合ってきたのか、子どもたちの置かれている現状や
教育現場での実態を直視し、将来を見据えた教育について、ともに考えていきたいと
思います。

日時 2008年8月30日(土)
13時30分～16時30分(受付13時より)

場所 きらめきプラザ401会議室
(岡山市南方2丁目13-1、旧・国立病院跡)
※駐車場が限られています。
なるべく公共交通機関をご利用の上ご来場ください。

参加費 無料

内容 いじめ問題シンポジウム
－親と教師はいじめにどう向き合うか－



パネラー

- 岩間一雄さん 「いじめの社会的背景」
(岡山大学名誉教授)
- 徳方宏治さん 「いじめを受けた子どもたち」
(フリースペースあかね代表)
- 森口 章さん 「いじめに教師はどう向き合ったか」
(沢田の杖塾主宰)
- 難波一夫さん 「いじめに親はどう向き合うか」
(子育て・教育何でも相談ネット 世話人代表)

コーディネーター

三宅良子さん
(DCI日本支部岡山セクション代表)

主催 NPO法人地域人権みんなの会

〒700-0054 岡山市下伊福西町1-53
TEL 086-254-9555・253-2611 (担当・村上、田中)

後援 岡山市教育委員会、子どもと教育岡山県民の会
NPO法人おかやま人権研究センター、岡山県地域人権運動連絡協議会